

III.行政の取り組み

1.ナカちゃんに関する行政連絡会

(1)概要

ナカちゃんの出現以降、ナカちゃんを取りまく様々な問題が発生したことから、関係する行政機関が集まり対応について協議し、ナカちゃんに関する情報の共有や問題発生時の未然防止を図りました。平成17年12月16日の第1回ナカちゃんに関する行政連絡会をかわきりに、全7回開催しました。

関係機関メンバー

国土交通省那賀川河川事務所・徳島県・阿南市・阿南警察署・阿南市消防本部



■ナカちゃんに関する行政連絡会

(2)検討事項

01 第1回（平成17年12月16日）

- ・ 年末年始を迎えるにあたり、人手が予想されるため、各機関の年末年始の取り組みについて協議し、情報共有を図りました。
- ・ 見物者のための仮設トイレを設置することを決定しました。
- ・ 臨時駐車場を増設し、車で見物に訪れる人々に解放することを決定しました。
- ・ 臨時駐車場の場所やナカちゃん情報を伝える情報板を設置することを決定しました。
- ・ 臨時駐車場の場所及び案内をホームページに掲載することを決定しました。



■臨時駐車場の案内板

02 第2回（平成18年1月13日）

- ・ 年末年始のナカちゃんに対する取り組み結果が報告されました。
- ・ 那賀川の災害復旧工事再開に関する情報交換を図りました。

03 第3回（平成18年3月15日）

- ・ 那賀川の災害復旧工事が完了した後の現地の対応について協議を行いました。
- ・ 市町合併に伴い那賀川町のホームページは阿南市へ引き継がれることが報告されました。

04 第4回（平成18年5月26日）

- ・ ナカちゃん出現場所周辺の堤防上の路上駐車への対応を協議しました。
- ・ 後日、堤防上に駐車禁止の看板を設置しました。



■駐車禁止を呼びかける看板

05 第5回（平成18年6月21日）

平成18年4月20日にナカちゃんがコンクリートブロックにはさまれたことや平成18年6月初旬に足にケガを負ったことで、多くの方々からナカちゃんのケガへの対応についての問い合わせがありました。これを受けて、ナカちゃんの危機管理時の対応について協議し、ナカちゃんへの対応方針を決定し、平成18年7月27日に公表しました。

ナカちゃんに関する行政連絡会のナカちゃんへの対応方針

- 1 那賀川に出現しているナカちゃんは、野生生物であり、明らかに保護が必要と判断される場合を除いて、基本的に見守るという体制を続けていきます。
- 2 ナカちゃんが、生命の危機と判断される場合は、専門家の指導を仰ぎながらナカちゃんに関する行政連絡会が、保護するかどうかの判断を行い、保護する必要がある場合は専門家の指導のもと保護し、治療を行います。

〓

10時10分 レントゲン検査

11時00分 解剖開始

12時35分 解剖終了

〔ナカちゃんプロフィール〕

全 長：188cm

胴回り：110cm

体 重：約100kg

〔解剖立会人〕

とくしま動物園 城 翠（もえぎ） 獣医 他6名

海遊館 飼育展示部 地本 和史 課長代理

07 第7回（平成18年10月4日）

ナカちゃんの取り扱いについて各機関に寄せられた意見等を考慮して協議した結果、ナカちゃんに関する今後の取り組みについて公表しました。

1. _____ ナカちゃんについては、体の一部が腐敗していることもあり、全身の剥製は無理との報告がありました。

ナカちゃんについては、学術的にも貴重なものなので、ナカちゃんの残せる部分はできるだけ残してもらおうことで、徳島県立博物館に学術的に使っていただけるようお願いすることとしました。

2. _____ ナカちゃんに関する今後の取り組みは、下記のとおり実施することになりました。

■阿南市

- ・特別名誉市民であるナカちゃんの思い出を市民が忘れないように那賀川の現地にナカちゃんに関するものを設置します。
- ・ナカちゃんの思い出を市民の心に残しておくためにメモリアルイベント（写真展、紙芝居、絵画展等）を実施します。

■国土交通省那賀川河川事務所

- ・那賀川を愛する環境啓発用として、ナカちゃんを取りまく軌跡についてまとめた冊子等を作成します。
- ・阿南市が、那賀川の現地にナカちゃんに関するものを設置するに際し、協力します。

阿南市と国土交通省那賀川河川事務所は、10月4日午後に行行政連絡会の決定を受け、徳島県立博物館にナカちゃんを学術的に使っていただけるよう、お願いに行きました。

08 ナカちゃんの学術的利用について（平成18年11月2日）

徳島県立博物館より行政連絡会にナカちゃんを学術的に使うことで受け入れる旨の報告がありました。